

シナリオ (例)			
	発見時の状況	患者背景	蘇生の進行
1	循環器外来で待機中の患者。突然意識消失し、ソファから床に倒れこんだ。	40歳男性。1週間前まで感冒症状があった。感冒症状は消失したが発熱が持続し、数日前より脈拍がとぶようになったため、受診。既往は特になく循環器は初診。 急性心筋炎による完全房室ブロックのため高度徐脈となっていた。PEA。	心肺停止状態。CPR開始。2分後応援到着。AED装着。除細動不要のAED診断だが反応なし。CPR継続。
2	外来玄関で、突然倒れた。チアノーゼを認めた。	70歳男性。急性心筋梗塞の既往あり。 虚血性心筋症による心不全のため入退院を繰り返していた。定期受診で来院。Pulseless VT。	心肺停止状態。CPR開始。2分後応援到着。AED装着。除細動適応の診断。除細動後すぐ手足を動かす反応あり。呼吸あり。意識回復。
3	糖尿病教育入院中の患者が胸痛を訴えナースコール。冷汗あり。看護師がV-Sを測定中に突然呼吸停止。意識消失。	65歳女性。糖尿病のコントロール不良で教育入院中。狭心症あり。内服治療中。急性心筋梗塞発症しVF。	心肺停止状態。CPR開始。1分後応援到着。AED装着。除細動適応の診断。除細動実施するが反応なくCPR継続。 2度目のAED診断でも除細動適応。除細動実施。すぐCPR再開し1分後に手足を動かす反応あり。呼吸は弱いが回復。意識レベルⅢ-100。回復体位。
4	脛骨開放性骨折術後の患者。看護師監視下で術後初めての離床直後、胸痛と呼吸困難を訴えベッドに倒れこみ呼吸停止。意識消失。	50歳男性。安静中深部静脈血栓形成。離床により肺梗塞発症。PEA。	心肺停止状態。褥創対策でエアマット使用中である。すぐに背板を入れエアマットの空気を抜きCPR開始。1分後応援到着時も反応なし。AED装着。除細動不要の診断。CPR継続。
5	内視鏡室前のソファで胃カメラ待機中の患者が突然吐血。顔面蒼白で徐々に意識レベル低下。再度吐血直後呼吸停止・意識消失。	40歳女性。既往なし。食欲不振と空腹時上腹部痛を訴え消化器科受診し、胃カメラのため来院していた。出血性ショックによるPEA。	心肺停止状態。胸骨圧迫のみのCPR開始。1分後応援到着時も反応なし。AED装着。除細動不要の診断。CPR継続。
6	病棟の浴室で、湯船に浸かったまま意識消失しているところを、受け持ちの看護師が発見。	78歳、女性。白内障の術後、明日退院予定。8年前に心筋梗塞で3枝病変バイパスの手術歴あり。再梗塞発症によるVF。	浴槽から引き上げ、呼吸(循環)確認。心肺停止。 CPR開始。AED到着。 浴室から脱衣場へ移動し、前胸部の水分を取り除きAED装着。 除細動適応の診断。除細動にても反応なくCPR継続。

7	トイレからナースコール。 洋式便器にもたれかかったまま動かない患者を発見。	72歳、男性。腹部大動脈瘤の精査目的で入院中。腹部の不快感を訴えていた。 腹部大動脈瘤破裂による Asystole。	心肺停止。CPR 開始。AED 装着するが、除細動不要の診断。CPR 継続。ALS へ。
8	透析室の待合室で意識消失。 同席していた患者から通報。	48歳、男性。週3回の透析目的で来院。食事、水分制限は本人の意向もあり、自由に行っていた。1ヶ月前に心不全で循環器科に入院歴あり。高カリウム血症による PEA。	心肺停止。CPR 開始。AED 装着するが、除細動不要の診断。5サイクル後、自発呼吸出現。モニター上、T波の増高あり。 ALS へ。
9	ナースステーションに近い病室から大きな物音がしたため、訪床。ベッドから身を半身床に転落している状態で発見。	37歳、男性。体重120kg。 胸部の不快感を主訴に来院。心臓の精査目的で入院中。 高脂血症、急性心筋梗塞による VF。	ベッドからおろし、床の上で CPR。即座に AED 装着。除細動適応の診断。除細動後に、手足を動かす反応あり。自発呼吸あり。心拍再開。緊急心臓カテーテル検査へ。
10	一般待合室で、うなだれて様子がおかしい患者がいると事務職員から連絡あり。	58歳、女性。頭痛を主訴に来院。脳動脈瘤再破裂による重症くも膜下出血発症に伴う Asystole。	心肺停止。CPR 開始。AED 装着するが、除細動不要の診断。5サイクル後、頸動脈触知可能。意識レベルⅢ-200。まもなく救急カート到着、呼吸弱く、BVM による補助換気施行しながら、外来処置室へ搬送。